2012/6/21

「敬寿苑コンサート本番」

季節外れの台風は、結局東海・関東の方へ…。娘の住む浜松は大停電ということで、固定電話も通じず、携帯も「充電ができないよ～」と、不安な夜だったようです。
富山は、風だけでした。

昨日は、初めての訪問場所、41 号線そばの敬寿苑でのお誕生会コンサート、嵐の中でのコンサートになるかと不安でしたが、とりあえず穏やかに開催されました。今年度の活動予定というものに入ってなかった「飛び込みのボランティア」ということなので、予定のたたないメンバーもいるだろうから、『有志』でやらせていただきましょう～♪ということになりました。

ところが・ところが…なんとメンバーのほとんど全員が参加できそうになったのでした！

定例の練習時間には『有志ボランティア』の練習は入れないという方針だったので、練習は今週の月曜日と、本番前の練習のみという強行スケジュール
でも、歌う歌は、これまでも何度も歌ってきた『貯金歌(？)』の中からだし、施設の方たちとの「一緒に歌いましょうコーナー」の唱歌は2～3人のグループでの旋律のみ斉唱の方法で、プログラムが組まれたので（後は先生と司会の人とバスガール頼み）だいじょうぶという感じでした。

月曜日は、唱歌の練習とクランツのコンサートでの一押しサービス、『小物でも盛り上げる♪』ということで、七夕飾りの工作をしました。

ほら、すてきでしょ☆

みんなで作ったんだよ～☆

施設のみなさんに楽しんでもらえるよう、気持ちを込めて作りました(*^^)v（自分たちでも楽しんだんだけど…）

ちょっと、工作に夢中になって唱歌の練習はほどほどで・・・

当日は、12 時半から 1 時まで定例の練習後に唱歌を中心のリハーサルを。なんだかやたらと楽しくなってきて、施設のみなさんと会うのもわくわくしてきました。さて…施設の方たちは、ノッてきてくれるだろうか、みなさん一緒に歌ってくださるだろうか～・・・・・

敬寿苑でのコンサート会場はほんとに広くて、16 人が横に並んでも、まだまだ大丈夫という感じ。30 人くらいの合唱団でも充分なスペース！
並び方の練習をして、控えのスペースに戻りしばらくして会場の方で「…では、今日はクランツ・カーネーションさんに…」という紹介が聞こえてきて、みんなに緊張がはしりました。

会場はデイサービスの方たち、入所者の方たち，それにご家族や職員の方々大勢集まっていらっしゃいました。
「浜辺の歌」のオカリナ演奏から始まりましたが、その時点で、もう歌ってられる方もいました。歌うことが好きが人たちがたくさんいそうで、一安心。

伴奏は、先生のシンセの録音が流れました。手元スイッチでちょいちょいのちょい、とスタートさせたり、音量を調節したり。さすがに『音響の専門家』で、メカにつよーい！大船に乗った気分でした。でも、今日のこの場所でちょいちょいのちょい、とできるようにセットさせるには、入念な準備があったのだろうな～～と、頭が下がります m(__)m

「東京のバスガール」も受けて、唱歌の『みんなで合唱』も大いにノリノリで、「ヤッター！」と嬉しくなりました。おまけに、ついには「♪泣ぁくなぁ妹よ～妹よぉ泣くなぁ～♪～～」と、突然入所者の方から、ソロの歌が始まりました。唱歌や懐メロなどを歌っていて、気持ちがのってきたのでしょう、嬉しい飛び入りでした

「ふるさと」も大合唱して、コンサート終了。
「こんなにもノリノリで、大合唱してくれたとこ初めてだね！！」と、みんなで感動するくらい、観客のみなさんオオノリの会場でした。

賑やかな「あいのて」や「声かけ」を入れてくれる会場があったり、涙しながら聴いてくれる会場があったり、「アンコール、アンコール！」と連発してくれる会場があったり、それぞれに個性の違う温かさをもらいながら、施設ボランティアが重ねられていきます。

敬寿苑のみなさんありがとうございました。
先生ありがとうございました!(^^)!。
クランツのみなさん、一日お疲れさまでした～(^O^)／